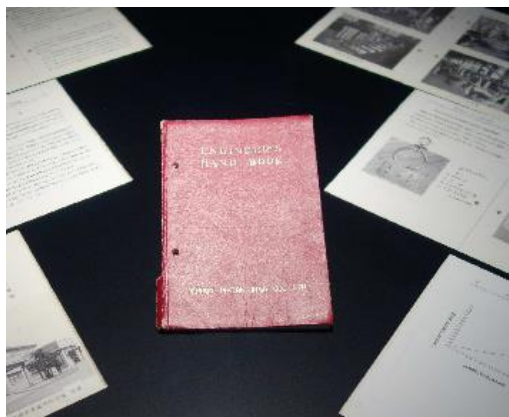


エンジニアズ ハンドブック

ENGINEER'S HAND BOOK

ピストンリングはトライボロジーに関わるエンジンの重要部品で、ピストンリングの出来不出来がエンジンの性能や耐久性を左右し、エンジンの進化と共にピストンリングも進化してきました。本資料は築地海軍工廠の職工からエンジニアとしてのキャリアをスタートさせ、船舶用エンジンに出会い、日本郵船横須賀ドックでエンジンへの造詣を深め、やがてピストンリングの国産化を使命と考えた当社創業者の鈴木友則が試行錯誤の後、ピストンリングの国産化に成功、1931年（昭和6年）当社の前身：日本ピストンリング製作所を興し、その5年後の1936年（昭和11年）に発行したピストンリングのENGINEER'S HAND BOOKの第二版です。本書は冒頭でピストンリングの重要性を述べ、ピストンリングの構造、設計思想（張力、面圧）、材料組織、製造方法（鋳造、加工）、検査方法（合口すきま、真円度）、硬さ規格などを標準化、解説しています。当時のピストンリングの技術レベルを示す貴重な資料であるとともに、加工法や検査法は既に現代に続く基礎を確立していたことが伺える興味深い資料です。



【Engineer's Hand Book】



【協創Lab.内】

《写真提供：日本ピストンリング》

公開情報 エンジニアズ ハンドブック

公開場所：日本ピストンリング(株) 栃木工場 協創Lab.

開館時間：事前に同社へお問い合わせください

住所：栃木県下都賀郡野木町野木1111番地

電話番号：0280-57-4432(技術企画部)

HPアドレス：<http://www.npr.co.jp/>

交通機関：JR宇都宮線「野木駅」より徒歩またはタクシーで3分

